

令和5年度 宇部市ヤングケアラー研修会 「ヤングケアラー支援サミット」実施要項

1 目的

ヤングケアラーについて、子どもの人権の視点から考えることで理解を深めるとともに、全国で先進的な取り組みを実践しているヤングケアラー支援担当者が一堂に会して情報交換することにより、関係機関等がどのように気づき、支援につなげていくかを学び、連携強化を図る。

ヤングケアラーとは

ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」のことをいう。

家庭内のデリケートな問題であることや、本人や家族に自覚がないといった理由から、支援が必要であっても表面化しにくいことが課題となっている。

2 日時 令和5年11月20日（月）

第一部 基調講演	14時00分～15時30分
第二部 研修会	15時45分～17時00分
第三部 交流会（自由参加）	17時00分～18時00分

3 場所 宇部市文化会館（宇部市朝日町8番1号）

4 講師 大阪公立大学 現代システム科学研究科准教授 濱島 淑恵 氏

1993年、日本女子大学人間社会学部社会福祉学科卒業、99年、同大大学院人間社会研究科博士課程後期満期退学。2017年、金沢大学で博士(学術)を取得。大阪歯科大学医療保健学部教授などを経て、現職。専門は高齢社会における介護、家族、ワークライフバランスなど。

2016年にヤングケアラーの存在に気づき、日本では初となる実態調査を大阪府の高校で実施。2020年度、2021年度に実施された厚生労働省によるヤングケアラーに関する全国調査に研究班として関わった。2020年にはヤングケアラーたちの集い「ふうせんの会」を有志とともに立ち上げ、現在も活動中。現在、神戸市こども・若者ケアラー支援アドバイザー、大阪市ヤングケアラーPTアドバイザー等を務めている。『あさイチ』、『クローズアップ現代』などメディア出演多数。

5 主催 宇部市（こども未来部こども政策課）

6 対象

行政職員（こども・福祉部門）

学校教育関係者（教育委員会事務局、小中学校の管理職、教育相談担当教諭、養護教諭、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等）

民生・児童委員、福祉・医療関係者、こども支援団体など

7 内容・日程

第一部 基調講演

令和5年度 第2回人権を考えるつどい (※)

テーマ「ヤングケアラーと人権 ～地域で気づく・支える～」

第二部 研修会「ヤングケアラー支援サミット」

パネルディスカッション「全国のヤングケアラー支援の現場から」

先進地（札幌、京都、大阪、神戸）のヤングケアラー支援担当者が一堂に会し、各地での実践を報告します。

当事者の参加も予定しています。

第三部 交流会（自由参加）

支援者同士で交流や意見交換

13:30	14:00	15:30	15:45	17:00	18:00
受付	第一部 基調講演 会場…3階 文化ホール	休憩・会場移動	第二部 研修会 会場…2階 研修ホール パネルディスカッション	第三部 交流会 会場…2階 研修ホール	

※第一部の基調講演は、同日に宇部市・宇部市教育委員会（担当：人権教育課）が主催する「令和5年度 第2回人権を考えるつどい」をもって充てる。